

## 関係団体・協議会等からの意見募集の実施結果

新たな市政運営の総合指針の策定にあたり、関係団体、協議会等から幅広くご意見をいただくため、各部局と連携し、20年後の藤沢市の姿及び直近4年間に最も重点的に取り組むべきことについて、意見交換・アンケート調査を実施しました。

結果については、次のとおりです。

### 1 意見交換・アンケート調査の依頼先等

年月日	団体名等	方法等
令和2年10月26日	経済3団体連絡会議	意見交換方式
令和2年11月4日	藤沢商工会議所正副会頭会議	意見交換方式
令和2年11月6日	藤沢市防犯連合協議会	アンケート方式
令和2年11月10日	藤沢市幼児教育協議会	アンケート方式
令和2年11月10日	藤沢市生活環境連絡協議会	アンケート方式
令和2年11月13日	藤沢市幼稚園協会園長会	アンケート方式
令和2年11月13日	藤沢障害福祉法人協議会	アンケート方式
令和2年11月17日	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	アンケート方式
令和2年11月18日	藤沢市青少年育成協議会	アンケート方式
令和2年11月19日	藤沢市青少年指導員協議会	アンケート方式
令和2年11月25日	藤沢市民生委員児童委員協議会 会長会	アンケート方式
令和2年12月1日	藤沢市民間保育園園長会 (社会福祉法人立の園)	アンケート方式
令和2年12月3日	藤沢市老人クラブ連合会	アンケート方式
令和2年12月4日	法人立保育所の園長会 (社会福祉法人立以外の園)	アンケート方式
令和2年12月11日	小規模保育事業所の園長会	アンケート方式
令和2年12月18日	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	アンケート方式
令和2年12月22日	各地区の自治町内会連合会会長	意見交換・アンケート方式
令和3年1月13日	湘南地域連合議長，事務局長	(概要説明のみ実施)
令和3年1月14日	小学校校長会役員会	アンケート方式
令和3年1月14日	中学校校長会役員会	アンケート方式

## 2 提出結果

- (1) 提出団体 19団体  
 (2) 提出者数 117人  
 (3) 意見数 493件

## 3 提出された意見について

### (1) 意見の内訳

区分	政策分野	20年後の姿		直近4年の重点取組	
		回答 件数	割合 (%)	回答 件数	割合 (%)
1	安全な暮らしを守る	31	11.8	24	10.4
2	文化・スポーツを盛んにする	10	3.8	3	1.3
3	自然を守り豊かな環境をつくる	25	9.5	7	3.0
4	子どもたちを守り育む	27	10.3	55	23.9
5	健康で安心な暮らしを支える	43	16.3	55	23.9
6	地域経済を循環させる	30	11.4	17	7.4
7	都市基盤を充実する	25	9.5	33	14.3
8	市民自治・地域づくりを進める	35	13.3	15	6.5
9	その他	37	14.1	21	9.1
合 計		263	100.0	230	100.0

※端数処理の都合上、構成比の合計が100%にならない場合があります。

### (2) 意見の概要

※令和2年12月18日の議員全員協議会で報告した12月4日までのご意見に加え、  
 12月5日以降にいただいたご意見には、「○」印を表示しています。

#### ア アンケート「20年後の藤沢市の姿」に関する意見

	12月5日 以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
1		藤沢市防犯連合 協議会	・交通の利便性を生かしたスポーツ、文化、イベントで人を多く集めることができるまち。 ・犯罪のない安心して生活できるまち。
2		藤沢市防犯連合 協議会	・本市の基本理念の文言がめざす都市像として述べられているが、災害等の問題として考えると緑豊かな住みやすいまちに。これ以上の都市開発は

	12月5日 以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	止めるべき。
3		藤沢市防犯連合 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超高齢都市にならぬよう。</li> <li>・若者が集う都市になるよう。</li> <li>・仕事場，学びの場の充実のため，企業，学校の誘致。</li> <li>・税込アップのためにも。</li> </ul>
4		藤沢市防犯連合 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災，減災への取組の充実，13地区それぞれではなく南部，北部での検討が必要。</li> <li>・交通の空白地帯解消のため，遠藤～湘南大庭に5万人規模の宅地を通る電車が必要。若い世代，子育て世代の参入のためにも検討すべき。</li> </ul>
5		藤沢市防犯連合 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代から高齢者までが安全で安心して過ごせるまち。</li> </ul>
6		藤沢市防犯連合 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人の夢を受け止めるまちになってほしい。</li> <li>・公共交通の利便性を高め，歩いて暮らせるまち。</li> </ul>
7		藤沢市防犯連合 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢市の特性を活かした政策を推し進めることにより，今以上に魅力のある都市になり，ずっと住み続けられるまちになってほしい。</li> <li>・さらに安全で安心して暮らせるまちになってほしい。</li> </ul>
8		藤沢市防犯連合 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きたい仕事のあるまち。</li> <li>・子どもを育てていきたいまち。</li> </ul>
9	○	各地区の自治町 内会連合会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が住みやすいまち。</li> <li>・交通機関の整備。</li> <li>・大学の誘致。</li> <li>・企業の誘致。</li> </ul>
10	○	各地区の自治町 内会連合会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑豊かなゆったりとした都市（本当の資本主義，民主主義の恵みをもたらす）。電力はすべて自然エネルギーでまかなえるような空間を作ってほしい。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
11	○	各地区の自治町内会連合会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然と住環境を実感できるまち。</li> <li>・地域の中で互いに助け合い、安全安心な暮らしを実感できるまち。</li> </ul>
12		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども、高齢者、障がい者、生活困窮者などが安心して暮らせるまち。</li> <li>・子どもたちの世代に少しでも経済面で不安のないまち。</li> </ul>
13		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉台文化体育館周辺の土地を確保し、一大スポーツ公園を造り、地下鉄の延伸と絡めて北部地域の活性化を図るとともに、健康で明るく楽しい市民生活が送れる市となってほしい。</li> </ul>
14		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料が5千円以下となり皆が元気に過ごす。</li> <li>・0～60歳代が多く、世代間交流が盛ん。</li> <li>・観光業、生産業が盛ん。</li> </ul>
15		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども、障がい者、高齢者、生活困窮、DV等の機関に相談しても、必ず対応してくれる相談機関につながるまち。</li> <li>・孤立せず、地域で支え合い、隣近所の支えがあるまち。</li> </ul>
16		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の公共施設の多くがオリンピック直後に建設されており、2040年まで施設の建て替えは莫大な資金が必要だが、順次建て替えの検討をお願いしたい。</li> <li>・2020年以降の超高齢化社会に適応できる、藤沢市の恵まれた環境をフル活用した都市づくり、地域の環境整備ができることを願っている。</li> </ul>
17		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから少子高齢化社会がますます進展していく中で、フォーマルな福祉サービスだけでは十分に対応できないことが予想される。したがって、今後は自助と公助の取組が肝要と感じる。自助と公助の先進的な取組を行う藤沢市であってほし</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	い。 ・障がいのある人もない人も分け隔てなく生活できる藤沢市であってほしい。
18	○	藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	・立地や疾患、家族構成などにより、福祉の相談がしやすくなるような環境づくり。
19	○	藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	・試算においては約40%もの高齢者の増加が見込まれており、元気な高齢者が多いまちであることが必要だと思う。
20	○	藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	・市内各地域での豊かな福祉力が広がり、お互いに協力し合う笑顔のまち。
21		藤沢市民生委員児童委員協議会会長会	・住み慣れた地域で心身ともに健やかな暮らしができるまち。 ・地域と連携し子どもから高齢者が安全で安心な暮らしができるまち。
22		藤沢市民生委員児童委員協議会会長会	・藤沢市市政運営の総合指針2024改定素案の具現化ができているまちになってほしい。
23		藤沢市民生委員児童委員協議会会長会	・安全な暮らし（救急、消防、警察等の支援体制が一本化され、災害時に誰も取り残されずに情報が届くような制度が整い、人々の往来に危険がなく道路が整備されている。）。 ・文化都市として美術館、ホール、運動施設の充実と各公民館が文化施設としての機能を備えている。 ・環境（持続的な環境保全について子どもの頃から教育がされ、市民の意識にばらつきがない。）。 ・子どもたちと大人が関わりあえる場所が普通にある。 ・高齢化社会を支えるのは地域だけでなく行政と民間で安心できる施設を運営し数も充足してい

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済についても、福祉施設の整備ができればテレワークの移住組が来やすい環境になる。</li> <li>・都市基盤の整備についても、ユニバーサルデザインによる道路が必要。</li> </ul>
24		藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な高齢者のためにシャトルバスの充実。</li> <li>・福祉も大事だが、認知症の予防のため高齢者向けの学校，子どもたちと一緒に学べる場所を作り，給食，体操，演奏会，すべて，子どもたちと交わり，半日カリキュラムでよいので，人生を長く生きてきた人たちから子どもも学んでいくというのはいかがか。</li> </ul>
25	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源を見込んだ地域開発の充実したまちづくり。</li> <li>・工業団の誘致による総合的な豊かな市になってほしい。</li> </ul>
26	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害（特に津波，土砂災害）に強い安全なまち。</li> <li>・道路，区画整理を行う。</li> <li>・緑豊かなまちを目指し，乳幼児，高齢者，障がいのある方など，誰もが安心して暮らすことのできるまち。</li> <li>・交通網の整備（コミュニティバスの運行など）。</li> </ul>
27	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住んでみたいまち，ずっと住み続けたいまちになってほしい。</li> <li>・基本目標1～8にある2040年の藤沢市がめざす姿が実現できたらよい。</li> </ul>
28	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通網形成（例：立体交通。）。</li> </ul>
29	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2040年まで生きたいと思える都市。</li> <li>・AI, 通信デジタル機能等を活用し，人間の尊厳をもって生活できる絆社会。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
30	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土愛あふれる藤沢を理念に、市民一人ひとりが地域社会に目を向けるよう、地域を理解できるようなことを発信してほしい。</li> <li>・子育て支援には、特に力を注いでほしい。</li> </ul>
31	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20年後といえば、現在進行中のいずみ野線も遠藤地区に入ってきて、A駅B駅そして、健康と文化の森も整備されて、現在の景観から、都市化された遠藤に変わっていることは歴然たるものと思っている。現在の自然の風景に都市化の波が入ってきて、その地域の流れが混然と一体となった地域に変わっていると思う。すばらしき地域の発展を遂げた姿を希望する。</li> </ul>
32	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康年齢100歳（数，率），日本一。</li> <li>・歯周病等伝染病対策を徹底する。</li> <li>・自宅において最後まで生活者（数，率），日本一。</li> <li>・近隣愛（向こう三軒両隣。）。</li> </ul>
33	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の委員会（定例会）に出向いて生の我々の声を聞いてほしい。</li> <li>・行政（公助），自助，共助のトライアングルを踏まえ，より住むことの特性を生かした政策を考えてほしい。</li> </ul>
34	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉が行き届いているとともに，課題を抱えた人たちや子どもたち，子育て中の親が孤立することなく相談窓口が充実し，安心して暮らし続けることができるまちが築かれている。</li> <li>・商業，工業，農業，水産業，観光地等が一体となった個性ある地域が誕生している。</li> <li>・道路行政が進み，複数の幹線道路が南北に延び，人，車の移動がスムーズになっている。さらに，主要な道路には歩道が整備され，乳幼児を連れた人たちも安心して歩けるようになっている。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部と北部の地域格差がなくなり，特に北部地域の活性化が図られ生き生きと生活できるようになっている。</li> </ul>
35		藤沢障害福祉法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりコンセプト3「インクルーシブ藤沢」のような市。</li> <li>・基本目標2「文化・スポーツを盛んにする」に示されたような歴史に根付いた文化水準の高い市。</li> </ul>
36		藤沢障害福祉法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢に関わらず元気な高齢者が生涯現役で納税者になり財政を支え，誇りを持って生きているまち（生産世代減少対策。）。</li> <li>・若い世代が子どもを生み育てたいと思える子育てに優しいまち。</li> <li>・高齢者，障がい者，外国籍，トランスジェンダーの方等，社会的弱者やマイノリティに寛容で誰もが大切にされその人なりの役割が持てるまち。</li> </ul>
37		藤沢障害福祉法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故郷として誇れるまちの姿をめざす「3つのまちづくりコンセプト」の実現を希望する。SDGsの視点を取り入れた考えに賛同する。</li> <li>・「8つの基本目標」の中でも『5 健康で安心な暮らしを支える』について，ウィズコロナ・アフターコロナ時代の新しい日常が根付き，それを支える制度設計の確立とマンパワーの確保が重要な課題。</li> <li>・地域の中でさりげない見守りの風土が根付き，誰もが安心して生活できる藤沢市であってほしい。</li> </ul>
38	○	藤沢市老人クラブ联合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南の理想郷（ユートピア）として藤沢市は住みたいまち，住み続けたいまちとして全国1位にランクされるまちになってほしい。</li> <li>・特に，高齢者，障がい者，「生活弱者」と言われる人たちに対し，北欧諸国のように地域の人たち</li> </ul>



	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	が率先して「互助」活動ができるプラットフォームを構築し、皆が誇りを持ち安心して快適に暮らせるまちになってほしい。
39	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアに手厚い安心，安全な暮らしができる藤沢市になってほしい。</li> <li>・介護施設，介護士，十分な職員数と待遇改善を。</li> <li>・洪水被害のないまちに。</li> <li>・川をきれいにして，ホテルが飛ぶ環境づくり。</li> <li>・少人数学級の実現。</li> <li>・外国人との共生（施設も）。</li> </ul>
40	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強いまち（今後予想される大規模災害に対してさらなる対策を望む）。</li> <li>・市内を流れる河川の治水強化。</li> <li>・電柱の撤去（送電線の埋設化）。</li> <li>・子どもから老人まで誰もが暮らしやすいまち（特にバリアフリー歩道の整備を進めてほしい）。</li> </ul>
41	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体のことはわからないが，自分が住んでいる遠藤地区は今でも交通が不便な地域がある。何事も市民センターが中心になるが，センターまでの交通をどうするか。自動車もダメ，高齢で足が悪い。センターを中心としたコミュニティバスを運行してほしい。</li> <li>・人生100年？高齢者のいないまち。</li> </ul>
42	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が安心して歩ける道路が必要だと思う。</li> </ul>
43	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活弱者が機械化，デジタル化等に頼らない生活ができるような環境にしてもらいたい。</li> <li>・生活弱者が安心した生活ができる環境にしてもらいたい（医療，住宅等）。</li> </ul>

	12月5日 以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
44	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後さらに増える高齢者が安心して最期を迎えることができるまち。</li> <li>・在宅医療，在宅介護が利用しやすい制度と体制づくり。</li> </ul>
45	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週末時の道路の渋滞がひどいので道路整備をしてほしい。道路の整備と環境都市。</li> <li>・災害時の一時避難所の確保で安心して暮らせるまちに。</li> </ul>
46	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故や犯罪のないまちづくり。</li> <li>・高齢者の運転免許の早期返納制度を取り入れ，それに代わる地区内無料バス等に取り組んでほしい。</li> </ul>
47	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部地区は道路があまりにも狭く，災害等では消防車も入れない。計画的な区画整理ができた住宅地であってほしい。</li> <li>・市にふさわしい美術館や芸術劇場等文化的設備があるまち。</li> <li>・リタイアした高齢者がしっかり学べるシルバーカレッジ的な学べる場がほしい（例：神戸市のシルバーカレッジ）。</li> </ul>
48	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災環境がさらに整備。</li> <li>・活性化につながる江の島，鵜沼海岸等をベースとした観光資源の開発を進める。</li> <li>・有形，無形を問わず歴史と文化遺産を維持継承するまち。</li> <li>・風力，波，太陽光等を利用し自給自足の発電を進める。</li> <li>・高齢者，障がい者，子育て世代が住みやすい安全，安心なスマートシティ。</li> </ul>
49	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弱者が安心して暮らせる藤沢市であるように，災害に強い市であること。</li> </ul>

	12月5日 以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
50	○	藤沢市老人クラブ ブ联合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致と市政の無駄をなくして財政を豊かにし、全国的に著明な藤沢ブランドの農産物をいくつか重点的に開発する。</li> <li>・次世代のため、子育て中の女性が経済的に困らない取組を重ね、子育てしやすいまちに。</li> <li>・安全安心で暮らしやすいまち。</li> <li>・緑豊かに。</li> <li>・デジタル先進地の藤沢市になってほしい。</li> </ul>
51	○	藤沢市老人クラブ ブ联合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手、中堅層（これからの世代を担う方々）に手厚い施策を持った市になり、彼等が安心して暮らせる魅力ある都市になってほしい。</li> </ul>
52		藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、福祉の充実。</li> <li>・教育の充実。</li> <li>・生活環境の充実。</li> <li>・世代を超えたつながりができるようなまちであることを期待する。</li> <li>・地域全体の活性化「住みやすいまちふじさわ」をめざしてほしい。</li> </ul>
53		藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の人間形成に大切な時期を専業主婦、在宅ワークなどで子どもと共に過ごす家庭のためにも、幼稚園が今のままあり続けてほしい。</li> <li>・海のある温もりのある子育てのまちであってほしい。</li> </ul>
54		藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsに基づく共生と地球を守るまちになってほしい。</li> </ul>
55		藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代的都市化ではなく、海があり緑に囲まれている自然を生かし、それらが生活の中に取り入れられたどの世代にも住みやすい環境づくりをめざしてほしい。</li> <li>・藤沢発の生産物を増やし、安心して住み続けられるまちづくりを。</li> <li>・子育ての環境が整備され安心して暮らせるまち</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	づくり。 ・高齢者や障がい者等不自由な生活を余儀なくされている方への環境整備。 ・女性の就労を推奨するだけでなく子育てを重視し両立できる環境づくり。
56		藤沢市幼稚園 協会園長会	・医療制度が充実したまちになってほしい。 ・教育環境の充実したまちになってほしい。 ・安全で暮らしやすいまちになってほしい。
57	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・藤沢市で育った子どもが地元を愛せるまちになってほしい。 ・在園児は20年後、大学生や社会人等になっているが、自己表現が十分でき、多様性が認められるよう育ててほしい。
58	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・20年後には私も高齢者になっていることを考えると、安全で安心な暮らしができるようになっていれば良いと思う。
59	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・多様性を認め合い、礼儀正しく、助け合える文化があるまち。
60	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・安全、治安の良いまち。 ・人が集まる緑ある広場やスペースが多く点在するまち。 ・利便性に向けた開発がされたまち。 ・自然を身近に感じられるまち。
61	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・いつまでも海がきれいなまち。 ・畑や田んぼがあるまち。 ・森や林があり自然が残るまち。 ・福祉にやさしいまちでいてほしい。 ・住みやすいまちNo.1をめざす。
62	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・エコで自然を愛するまち（現在、海岸清掃の活動や3Rの活動がこれまで以上に広まっているが、20年後には3Rが日々の生活の中に十分浸

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	透しているとうれしい。そのために、3Rの取組を積極的にしている市民が、その取組をすることがクオリティーオブライフに直結すると望ましいと思う。)
63	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・地域全体で子育てや高齢者のサポートをすることが当たり前なまち(夕方のチャイムを鳴らす際に、「子どもは帰り、大人は子どもが安全に帰れるように促して」と呼びかける市があり、参考にできると良いと感じた。)
64	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・経済が豊かな都市。 ・福祉が豊かな都市。
65	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	・やはり、住みやすいまち。
66	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	・藤沢市内の地域差が様々な面で大きい現状を打破してほしい。地域の温度差の少ないまちにしてほしい。
67	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	・2040年には、女性の就職率を高め、藤沢市全体の生産年齢人口の割合を増やしてもらいたい。 ・そのために、子育て世代のニーズに合った公共サービスや施設の整備を行い、教育、福祉の充実したまちづくりをしてほしい。
68	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	・子どもたちが安全で安心して住めるまち。
69	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	・多種多様な人間、誰に対してもわかりやすく、生活しやすいまち(道の標識、案内板、ゴミの出し方など。)

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
70	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の豊かさが感じられる快適な都市空間を大切にする。</li> <li>・安全でいつまでも健康に住み続け、生き生きと活動が続けられるまち。</li> <li>・人と人とのつながりを大切に、子どもを安全に安心して産み育てられるまち。</li> </ul>
71	○	法人立保育所の園長会(社会福祉法人立以外の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進み、若い世代が少なくなっている中、子どもを育てやすい環境整備をしてほしい。若い世代が藤沢市に根付くような市となってほしい。</li> <li>・高齢者にとっても、住みやすく医療や施設等も充実させてほしい。</li> </ul>
72	○	法人立保育所の園長会(社会福祉法人立以外の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもからお年寄りまで暮らしやすいまち。</li> <li>・自然豊かなまち。</li> <li>・観光地としての発展をしながらも、その地で暮らす人々も不便を感じないようなまちづくりをしてほしい。</li> </ul>
73	○	小規模保育事業所の園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての年齢や職業の市民が住みやすいまちになってほしい。</li> </ul>
74	○	小規模保育事業所の園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の整備。子どもたちが犠牲になることのないような整備を強く願う。</li> <li>・藤沢の古き良きものは残しつつ、発展に伴う新たなものも必要と思う。</li> </ul>
75	○	小規模保育事業所の園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障がい者、子どもたち等が安心して暮らせるまちであってほしい。(例えば、営利ばかりを求める高齢者施設、障がい者施設ではなく、生活保護受給者でも安心して暮らせるグループホームづくりを推進する。保育園も公立園が減少し、法人立園の増加により、営利重視で本来の「子どものための保育」、「保育士が安心して長く勤める環境」を確立することが難しくなるように感じる。行政はそのような現実をしっかりと受け止め、20年後の市民が住みやすい環境整備を実施</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
		(続き)	してもらいたい。)
76	○	小規模保育事業所の園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を支えられるような人口数。</li> <li>・市内に企業を誘致し、財政の安定を図る。</li> <li>・子どもたちが伸び伸びと遊べる公園や広場がある。</li> </ul>
77		藤沢市幼児教育協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉面の充実、幼児、高齢者が安心して住めるまち。</li> <li>・緑豊かで多様な生き物と共存するまち。</li> <li>・市民が安心して生き活きと暮らすまち。</li> </ul>
78		藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが犯罪に巻き込まれることのない、安全安心な藤沢市。</li> <li>・子どもたちが伸びやかに暮らせる藤沢市。</li> <li>・インターネットの普及で知識や情報は豊富になっていると思うが、体験から学ぶ大切さも忘れずに育てほしい藤沢の子どもたち。</li> </ul>
79		藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症。</li> <li>・自然災害に強い市政になってほしい。</li> <li>・地域との連携を強化し、ボランティアによる市政参加の道を求め、青少年の健全育成を優先してほしい。</li> <li>・青少年、障がい者、高齢者がお互いに助け合える市政を目指してほしい。</li> </ul>
80		藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや高齢者、弱い立場の人にやさしいまちに。</li> <li>・安全で安心して暮らせるまちになってほしい。</li> </ul>
81		藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢市の南北に広がる土地を生かして第1次産業、第2次産業、第3次産業のバランスのとれたまちになってほしい。そうすることで、「衣食住」＋「生活する中での楽しみ」を藤沢市の中で体感できる。</li> </ul>

	12月5日 以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
82		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貧困のない子どもから年寄りまで安心して暮らせるまち。</li> <li>・ 子育て世帯も独身も若者も一人暮らし高齢者も孤立しないまちづくり。</li> </ul>
83		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミ袋が高いのでもう少し安くしてほしい。</li> <li>・ 税金も住民税等が高い。</li> <li>・ 水道料金も下水料金もなしにしてほしい。</li> </ul>
84	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者にとって住みやすくやさしいまちを望む。</li> </ul>
85	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者が増える中で、医療、福祉の充実した、お年寄りが住みたいまち1位になってほしい。</li> </ul>
86	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江の島は藤沢市にあることを世間の人知らないことが悔しく思う。</li> <li>・ どの地区からも富士山が美しく見える電柱のない車道，自動車道，歩道の広い，誰もが住みやすく過ごしやすいまちであってほしい。</li> <li>・ 公園，ボール遊びのできる広場，老若男女みんなが健やかに過ごせるまちであってほしい。</li> </ul>
87	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形式的でなく，意義ある，持続可能な市民自治活動，地域づくりをしていけるまち。</li> </ul>
88	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども，大人，老人が，今以上に安全かつ健やかに，快適に暮らせる藤沢になってほしい。</li> </ul>
89	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰もがいきいきと自分の力を発揮し，取り残されることのない，力強いまちになってほしい。</li> </ul>
90	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 便利で住みやすい都市。</li> </ul>
91	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平和であたたかなまち。</li> </ul>
92	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て世帯が住みやすく（定住してもらえる），老人や障がいのある方に配慮のあるまちづくりである市になってほしい。</li> <li>・ 企業誘致をし，雇用のあるまちになってほしい。</li> </ul>



	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
93		藤沢市青少年育成協議会	・車のいないまち（徒歩や自転車や電動コ ミューターで大体の用が済ませるまち。）。
94		藤沢市青少年育成協議会	・一人ひとりが大切にされる藤沢市であってほ しい。
95		藤沢市青少年育成協議会	・今の自分にはどう変化していくか想像もつか ない。 ・ITが進み、日常生活に溶け込むだろう。 ・子どもたちにはどんな時代になっても未来が ある。故郷として住んで良かったと思えるよ うなまちになってほしい。 ・伝統と文化は引き継いでほしい。
96		藤沢市生活環境連絡協議会	・地区の環境美化の意識の高揚（公園脇、河 川脇、道路脇にごみのポイ捨てをしない地 区に。）。
97		藤沢市生活環境連絡協議会	・子どもも高齢者も安心して暮らせるまち。 ・デジタルが進んだとしても人と人とのふれ あいが希薄にならないような福祉が充実し たまちになってほしい。 ・緑が残っている。 ・市民生活に大切な道路が守られている住 みやすいまち（繁華街に車の渋滞が起き ないようなまち。）。
98		藤沢市生活環境連絡協議会	・すぐに実行、藤沢市から。 ・きれいで住み良いまちづくり。
99		藤沢市生活環境連絡協議会	・自然環境を次世代に引き継ぐための未 来共生社会の実現。 ・誰一人取り残さないまち。
100		藤沢市生活環境連絡協議会	・きれいで住み良いまちづくりを継続し、 市民一人一人が清潔で住み良い場所、 環境衛生思想の向上。
101		藤沢市生活環境連絡協議会	・時代はすさまじい勢いで情報化が進む と思いますが、効率化だけの行政でなく、 市民に温かくて思いやりのあるまちに なってほしい。

	12月5日以降受付	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
102		藤沢市生活環境連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南の一部として、藤沢市らしさのまちづくり。</li> <li>・安全安心な暮らしができるような市。</li> <li>・子育てがしやすい市。</li> </ul>
103		藤沢市生活環境連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南の元気都市の中心に藤沢市がその位置を占められるように、発信力のある市になってほしい（湘南市を実現するのも一つの方向性。）。</li> </ul>
104		藤沢市生活環境連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康と文化の森地区にいずみ野線が延伸されて、農業系、商業系、産業系本地区特有のまちづくりができていると思う。</li> </ul>
105		藤沢市生活環境連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから高齢者、みなが安心して生活できるまちになってほしい。</li> </ul>
106		藤沢市生活環境連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内には文化活動の施設が多々ありますが、地域差がある。地域差解消のため例えば長後地区等に5,000人～6,000人入場できるようなライブ可能な多目的ホールを作り、地域の活性化を図ってはどうか。</li> </ul>
107	○	小学校校長会 役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、保護者、地域で子どもたちを見守り、育て、安心して生活でき、配慮が必要な（障がいがある、外国につながる、貧困等）子どもやその保護者に優しいまち。</li> <li>・教員の人員が十分かつ教育力の質が高く、公教育だけで確かな学力が保障でき、子どもたちが安心して通える教育環境、学校施設が整ったまち。</li> </ul>
108	○	中学校校長会 役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境が充実したまち。</li> <li>・子どもにとっても大人にとっても安心して生活できる住みやすいまち。</li> <li>・緑豊かなまち。</li> </ul>

イ アンケート「直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと」に関する意見

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
1		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村岡新駅を止めて、スポーツ施設をつくるか、今の市民会館を建て替える。</li> <li>・迷惑電話防止機能電話機の取り付けは特殊詐欺等に大変効果的なのでより広く周知する。</li> </ul>
2		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉の増進のために地域住民の生活状態の把握、生活困窮者の保護、指導等が不十分、民生委員の増加。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の中で進められているWeb会議、オンライン化が進むと人と人との郷土愛関係が今後どのようなようになるか。</li> <li>・少子高齢化問題。</li> </ul>
3		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民自治，地域づくり。</li> <li>・子育て。</li> <li>・安全な生活ができる。</li> <li>・失業者対策の見直し。</li> <li>・犯罪のないまちづくり。</li> </ul>
4		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い共働き世帯が多く住む都市になるよう，子育て支援の充実は必須。</li> </ul>
5		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災面の見直し。南部と北部での被害の違いは明確であり，それに則した内容で具体的に準備が必要。</li> </ul>
6		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の都市計画の根本的な見直しを含めたまちづくり（当初の都市計画から50年以上が過ぎて，現実的に実行，施行が可能かを考慮した再考。）。</li> </ul>
7		藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症で経験したことの無い状況が現実となっている今，経験したことの無いチャレンジをする覚悟と勇気を持って医療対策にあたってほしい。</li> <li>・同理由により経済対策にあたってほしい。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
8		藤沢市防犯連合協議会	・子どもの監視システム（危険回避のために。）。
9		藤沢市防犯連合協議会	・若い世代が安心を感じる取組。
10	○	各地区の自治町内会連合会会長	・高齢者が住みやすい施設や交通機関の拡充。 ・団地などにエレベーターなどの設置又は新しい団地への改築の援助。 ・福祉設備の充実。
11	○	各地区の自治町内会連合会会長	・健康長寿日本一をめざすこと。 ・交通支援事業は廃止し、脱炭素化へ（買い物、医療、介護は別々の方法で。）。 ・子育て支援の充実。
12	○	各地区の自治町内会連合会会長	・住生活環境の向上（特に引地川の遊歩道整備。）。 ・移動しやすい交通体系の構築（自転車道の整備、相鉄いずみ野線の早期延伸。）。 ・人材育成の推進。
13		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	・福祉医療の充実（高齢化対策、少子化対策、感染症対策。）。 ・福祉関係職員（従事者）の処遇改善（施設職員に限らず。）。 ・高齢者の足として北部方面のコミュニティバスの充実、新設。
14		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	・子どものころから障がい者、認知症、高齢者など福祉に対しての教育を行い、福祉に対しての理解を深め、福祉の仕事や地域活動に関心を持ってもらい、20年後の担い手になってもらう。 ・役所の手続き、書類等の簡素化、合理化を図り、経費の削減及び高齢者や障がい者でもわかりやすい行政システムの構築に取り組んでもらう。
15		藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	・介護保険サービス、総合事業に頼らない継続的な介護予防。

	12月5日 以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
16		藤沢市地域包括 支援センター 連絡協議会	・いまだに、相談してもたらい回しになるケースがある。形式上ではなく、対応者個々人の意識改革も含めて、早急に対応すべきだと考える。個人情報は大切だが、相談機関や病院等が、必要時にうまく連携が取れる体制づくりや精神疾患のケース等保健所の専門性のある立場で、相談機関をもっとバックアップしてほしい。
17		藤沢市地域包括 支援センター 連絡協議会	・防災、災害対策の充実について重点的に取り組んでいただきたい（近年の地球温暖化による風水害の被害が心配。過去に藤沢橋、片瀬橋が流され、交通に多大な影響がでたことを経験している。柏尾川の水害対策により地域の被害を食い止め、産業、住民の影響を少なくしてほしい。）。
18		藤沢市地域包括 支援センター 連絡協議会	・老い支度の推進（人生会議、成年後見制度、終活ノートなどの普及活動）。 ・介護、福祉従事者の人材確保政策。
19	○	藤沢市地域包括 支援センター 連絡協議会	・ちょっとした支援を必要とする人とボランティアができる方をつなぐネットワークの整備。
20	○	藤沢市地域包括 支援センター 連絡協議会	・公共施設の老朽化などにより地域の高齢者の集いの場が減ることが予想される。老人センターと称されるような年齢限定の場ではなく、幅広い世代の交流と居場所となる場所が多く必要だと思う。
21	○	藤沢市地域包括 支援センター 連絡協議会	・積極的に福祉施設の複合化を進め、相互の連携やプラスプラスの関係強化を推進し、地域の福祉力の充実と豊かさを高める。
22		藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・新型コロナウイルス感染症対策の影響で財政状況も厳しいと思うが、経済対策を最優先に取り組んでほしい。特に藤沢駅周辺の商業機能の強化。 ・交通利便性を考慮してミニバス等の運行をお願いしたい（交通渋滞の解消。）。

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
23		藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要支援者名簿と民生委員の現況調査，警察，消防の持つ緊急時の情報支援体制の一本化を早急に作ってほしい。自治会の名簿受領の返事を待たずに，行政の要請で進めてほしい。大規模災害時，混乱するのは目に見えている。</li> <li>・インクルーシブ，ダイバーシティ，循環型社会と聞こえはよいが具体的に子どもや子育て世代に特に教育を充実してほしい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により，ジェンダー意識も20年後退するとも言われている。男性に対しての意識改革が必要。</li> <li>・行政のデジタル化，ワンストップサービス→選挙もオンラインで投票できるようになるとよい。</li> </ul>
24		藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症という大きな時代の変革を迎えている今，不安な生活，不幸な子どもたちをなんとか救済してあげてほしい。</li> <li>・ヤングケアラーのため学校に行けない児童や青年たちが気軽に相談できる窓口，連絡場所を学校と連携をとり少子化の子どもをみんなで助けていく行政的な指導がほしい。</li> </ul>
25		藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政の十分な健全性の継続。</li> <li>・インクルーシブ藤沢，全てに包括的な藤沢であり全員で誰一人取り残さないまちづくりを。</li> <li>・駅前のお朽化した市の顔の大規模商業施設の産業機能の強化。</li> </ul>
26	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北部地区の開発。</li> <li>・工業と農業の両立できるまち。</li> </ul>
27	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍による経済対策に取り組んでほしい。</li> <li>・ひとり親世帯への対策。</li> <li>・学生への支援。</li> <li>・リストラ，減給による生活困窮（ローン滞納等）</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
		(続き)	による生活に変化を来した人への対策。 ・小学校の教室不足(特に市南部)の解消の取組をお願いしたい。
28	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・女性が仕事を続けるための保育園, 学童保育の完備。 ・在宅医療, 在宅介護の充実。 ・コロナ対策。
29	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・災害に強い地域づくり。 ・子どもたちが夢をもって頑張るためのサポートづくり。
30	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・地域ひきこもりのない持続可能な施策。 ・地域イベント, 祭りなど身近なところから, 地区そして市全体へ広がる誰でも参加でき, 楽しみを感じるまちづくり。
31	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・新型コロナウイルス感染症を防ぐため, 市民が安心して生活できるように, すべての市民が市からの発信を待っている。 ・災害に備え, 災害対策に取り組んでほしい。
32	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・早いところいずみ野線が入ってくるのを期待する。 ・子育て支援の充実は大いに必須と感じている。
33	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・自治会の強化(自治会入会率100%の義務化, 老人会入会率90%)。 ・医師業界(協会)の組織強化。
34	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・新型コロナウイルス感染症に対する見える対策を考えてほしい。 ・子育て支援の充実したものに。 ・空き家空き地の有効活用を考えてほしい。
35	○	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	・福祉の充実に取り組んでほしい。課題を抱えた人も含め, すべての人たちが同じ環境の中で住み続けられるようにしてほしい。 ・地域を支えるボランティアの育成システムの構

	12月5日 以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
		(続き)	<p>築に取り組んでほしい。民生委員をはじめ、自治会、社協、地域の団体を支えるボランティアを確保するのが難しい状況となっていることから、行政的に検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物に困らない環境の整備に取り組んでほしい。身近な商店街の再構築やスーパーの適切な配置に取り組んでほしい。</li> </ul>
36		藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢型地域包括ケアシステムの中期目標の着実な実施。</li> </ul>
37		藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症や大規模災害への対策強化（災害弱者を作らない取組。）。</li> <li>・重症心身障がい、医療ケア児者の日中活動及び居住支援。</li> <li>・発達障がい児者支援センターの設置（発達障がい児者の療育及び就労支援。）。</li> </ul>
38		藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、福祉、介護のマンパワーが不足する中で、ロボットや AI、IoT、データベースなど先端技術の活用から、自宅で暮らしながらも安心して適切な医療やサービスなどが受けられるよう、必要な人に適切な支援を提供できる体制をつくること。</li> <li>・老い支度の推進（人生会議、成年後見制度、終活ノートなどの普及活動）を行うこと。</li> </ul>
39	○	藤沢市老人クラ ブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で安心な暮らしを支える（藤沢型地域包括ケアシステムの構築。）。</li> <li>・地域経済を循環させる（デジタルの推進。インフラの整備と経済の活性化。）。</li> <li>・市民自治、地域づくりを進める（チーム藤沢づくりの推進。）。</li> <li>・デジタル庁が進めているマイナンバーカードを核とした行政のデジタル化で行政のコスト削減、生産性の向上及び市民性を高めれば容易に実現可能と考える。</li> </ul>



	12月5日 以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
40	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70歳以上のバス料金助成制度(低料金のバス運行), 無料パスカード(免許証返納促進対策にもなる。)</li> <li>・国民健康保険料の軽減。</li> <li>・買い物, 行政センター等へのミニ路線バス運行。</li> <li>・行政のデジタル化の推進。</li> <li>・文化施設の充実。美術館, 博物館など。</li> <li>・慢性的な交通渋滞の解消とパーキングの整備(休日の辻堂駅周辺と134号線。)</li> <li>・下水道を整備して海をきれいに。</li> <li>・在宅介護のサポート。</li> </ul>
41	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢市北部地区の区画整理事業を優先して進めてほしい。</li> <li>・御所見地区は高齢化率が高く交通手段の不便さもあって「買い物難民」や「通院難民」が増え, 俗に「陸の孤島」と言われている。公共交通手段の充実を図り, 年寄りが住みやすい環境を作ってほしい。</li> </ul>
42	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前のように道路清掃車を運行してほしい。道路沿いの植え込みが最もゴミが積もる(捨てる。)。植え込みをなくし, 安全柵にしてほしい。集合住宅, 管理の悪い住宅前道路の清掃の義務化。</li> </ul>
43	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物難民の解消。</li> <li>・子どもの教育には行政の力添えと, 道德教育と教師の教育が必要不可欠だと思う。</li> <li>・高齢化が進み, 介護の問題を考えてもらいたいと思う。</li> </ul>
44	○	藤沢市老人クラブ 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「村岡新駅」(仮称)の必要性を十分検討してもらいたい。</li> <li>・学校施設, 各箱物施設等の整備計画を市民に示してもらいたい。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
		(続き)	・整備計画の優先順位を示してもらいたい。
45	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康寿命を延ばすプラステン体操などの普及と継続する活動の支援。</li> <li>・高齢者の健康づくりとして、男女とも、人気のあるグラウンドゴルフをフルコースでできるのは長後地区の北面端に1か所のみ。現在整備中の引地川遊水地に運動公園の整備を早くお願いしたい。</li> </ul>
46	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻堂地区は南側が広いので、コミュニティバスの地域巡回をしてほしい。</li> <li>・小さな公園にもトイレの設備を充実して安心して住める環境を作してほしい。</li> <li>・高齢者でも行政の手続きがスムーズにできるシステムを作り、取り組んでほしい。</li> <li>・子どもたちのイベントが少ないので、もっと楽しい日々を送れるよう取り組んでほしい。</li> </ul>
47	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯、交通安全にかかわる街路樹は撤去してほしい。子どもや高齢者の事故をなくすためにも安心なまちをつくりたい。</li> <li>・高齢者が気楽に立ち寄れる場所が各地区にほしい。</li> <li>・健康寿命を延ばすために公園健康体操をやっているが、専門の指導者がほしい。</li> </ul>
48	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が安心して住めるまちづくり。</li> <li>・移動手段として小型乗り合い自動車の運行(タウンバスの充実)。</li> <li>・鵜沼海岸にシャワールーム(有料でも)や洗い場の設置(現状はこうした設備が不足)。</li> </ul>
49	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の運転免許書返納を促進するために1万円/年で市内の交通機関を利用できるフリーパス券の発行(高齢者の運転事故防止)。</li> <li>・学童保育の補助員として高齢者を学童指導員</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
		(続き)	(資格不要)として採用する。
50	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化対策を重点に。</li> <li>・老人が安心して暮らせる市であるように。</li> </ul>
51	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人福祉センターを村岡地区へ。</li> <li>・Wi-Fiフリー化(公共施設, 町内会館。)</li> <li>・使い勝手の良い藤沢市高齢者いきいき交流助成券(例:交通機関での利用など。)</li> </ul>
52	○	藤沢市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちを守り育む。</li> <li>・若者層が安心して暮らせる保育事業の拡充。</li> </ul>
53		藤沢市幼稚園協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐに結果が出ることには取り組んでほしい。</li> </ul> <p>その優先順位が長期的な視野や展望の中で、直近の課題を位置づけ市民に見えやすい形にしてほしい。</p>
54		藤沢市幼稚園協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立幼稚園が安定した経営を行っていただけるような支援。</li> <li>・子育て世代への支援(母が仕事をしていなくても、子育てが安心してできるような支援, 幼児期に親子の時間がゆっくりと取れるような支援。)</li> </ul>
55		藤沢市幼稚園協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべては教育から始まる。教育が貧困の負の連鎖をたち切り、未来に向かっていく大きな原動力になっていく。そのためにも幼稚園の経営, 人材育成, 人材確保のためにも、保育園だけでなく、幼稚園にも市のバックアップを切に願う。</li> </ul>
56		藤沢市幼稚園協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園との情報共有を図ってほしい。</li> <li>・幼稚園経営補助金の増額。</li> <li>・幼稚園人材確保の援助。</li> </ul>
57		藤沢市幼稚園協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通体系の整備。</li> <li>・産業, 観光, 流通の発展による心豊かな社会づくり。</li> </ul>
58	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援。取り分け, 保育園の質の向上。</li> </ul> <p>(子どもが育つ1つには, 保育の質の向上が必要。そのためには, 今の保育士不足の状況では叶</p>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
		(続き)	えることは難しい。他市に比べ、藤沢市の保育園の魅力は低いと思う。)
59	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の充実。</li> <li>・道路の整備(自転車, 歩道, 車道の区別。)</li> <li>・公園の整備(ボール, スケートボード, 散策の区分け。)</li> <li>・子どもの声は騒音ではないという考えを市長がみせてほしい。</li> </ul>
60	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども家庭課の専門員の増員希望。</li> <li>・いわゆる支援が必要な子どもと保護者が、「混んでいます」という理由でグループでの活動を断られている。「インクルーシブ藤沢」をめざしましょう。</li> </ul>
61	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック・パラリンピックが開催されるのであれば、安全安心な実施。</li> <li>・地域経済がきちんと回るような経済対策。</li> <li>・住みやすく安全なまちづくり。</li> </ul>
62	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年、辻堂地区では人口が大幅増となっている。同時に、交通渋滞がすさまじい状態となっている。今後必ず来ると言われている大地震に向けても喫緊の課題だと思う。</li> <li>・子育て世帯が増えたのと同時に保育所も増えているが、公園の整備も追いついていない。</li> <li>・残念ながら、人口増により治安の悪化も懸念している。特に、辻堂駅周辺の夕方から夜中にかけては大騒ぎする人もいる。神台地区に交番が無いのは非常に問題だと思う。</li> </ul>
63	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳までの医療費負担軽減。</li> <li>・高齢者への金銭的負担の軽減。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
64	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致（マンションを建設するのではなく、企業を誘致し、都市を活性化させる。）。</li> <li>・福祉職雇用支援（介護、保育などが人手不足となっている。他市のように市で独自補助を行い、人手不足を解消してほしい。）。</li> </ul>
65	○	藤沢市民間保育園園長会(社会福祉法人立の園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育所の中身の充実」（豊かな保育環境をつくるには、保育士配置基準の改善が必要。国の基準では不十分であり、最低でも早期に横浜市の基準にすべきと考える。今後、4年間は保育士不足が続くであろうが、豊かさについても検討願いたい。）。</li> </ul>
66	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康と文化の森」及び相鉄いずみの線延伸計画の推進に取り組んでほしい。</li> </ul>
67	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共サービス（保育園、障がい者施設）の民営化。</li> <li>・子育て支援の充実。</li> <li>・湘南台駅、藤沢駅周辺の開発。</li> </ul>
68	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間保育園法人代表者会として考えることは、まず、保育士をどのように確保すべきか（市単独で行えることは限りがあるが、養成校にも学生が集まりにくいことを考えて、どのようなことができるか教えてほしい。）。</li> </ul>
69	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしやすいまちをアピールするためにも、市が子どもを大切にす姿勢を明確にしていく。</li> </ul>
70	○	藤沢市民間保育園設置法人代表者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症への安全対策，経済対策。</li> <li>・少子高齢化対策。</li> <li>・危機管理対策。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
71	○	法人立保育所の園長会(社会福祉法人立以外の園)	・安全な散歩ルート確保(信号, ガードレール。)
72	○	法人立保育所の園長会(社会福祉法人立以外の園)	・保育園勤務者に対する補助の充実に取り組んでほしい。 ・保育士不足の解消。 ・園児受け入れ人数の調整。
73	○	法人立保育所の園長会(社会福祉法人立以外の園)	・子育て支援の充実(子育てに関しては広く平等に(所得制限なく)支援してもらいたい。共働き世帯も多い中, 何が必要か, 求められているかをしっかりと把握し, 取り組んでもらいたい。)
74	○	小規模保育事業所の園長会	・保育園, 小学校の整備(保育園が増えているが, 保育士が不足。近隣では市の補助金が強力な力となり, 藤沢市では保育士の確保が厳しくなっている。小学校の受け入れが整備されておらず, 学級崩壊や教育の低下を招いている。市のマンパワーの低下の直結を危惧している。)
75	○	小規模保育事業所の園長会	・生活保護の人たちにカウンセリングを受けてほしい。 ・あらゆる方向から精神的なサポートや支援をしてほしい。
76	○	小規模保育事業所の園長会	・認可保育園運営の安定(企業を募り, 保育園ばかりを乱立させ, 「あとは勝手にどうぞ」で, いざ蓋を開けると保育士不足, 3歳児以上の園児の定員割れ等が発生し, 企業の保育園運営が危うくなるという事にならないよう, 行政が保育士確保のための独自の策を考えてもらいたい。)
77	○	小規模保育事業所の園長会	・今は, コロナの影響で経済的に苦しい事業者の救済に取り組んでほしいと思う。
78		藤沢市幼児教育協議会	・SDGs 推進。 ・福祉の充実。 ・幼児教育が格差なく受けられるように。

	12月5日 以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
79		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが貧困に悩まずに生活できるように取り組んでほしい。</li> <li>・オンライン学習をしたくても経済的に無理なことのないように支援してほしい。</li> </ul>
80		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症における従来の市政運営を改め、オンラインや電子化による政策を重点化。</li> <li>・オンライン授業等を重点に考える場合、子どもたちの理解度、教師の力量を研修等で学ぶ機会を与えてほしい。</li> <li>・今後の環境問題について、毎年、重点的に取り組んでほしい。</li> </ul>
81		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症でダメージを受けた市内産業が存続できるような取組。</li> <li>・高齢化にともなってまちがさびれていかないようにする取組。</li> </ul>
82		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響下での経済対策の充実。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響下での医療体制の充実。</li> </ul>
83		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症からの脱却（経済、医療、学業。）。</li> </ul>
84		藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りや子ども、子育て世代が毎日笑って生活できる環境の充実。</li> <li>・公園を増やす。</li> <li>・生活が厳しい人が多いので給付金を自治体で渡してほしい。</li> </ul>
85	○	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害対応。</li> <li>・インフラ整備。</li> <li>・子どもたちにとって安心、安全に遊べる公園等の充実。</li> </ul>

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
86	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィズコロナ下での経済活性化を重点的に取り組んでほしい。</li> <li>・行政，学校関連のデジタル化を進めてほしい。</li> </ul>
87	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援（貧困，障がい，ひとり親，ダブルケア）の充実。</li> <li>・高齢者支援（介護保険，医療費，交通（バス，タクシー）費の無料又は緩和，居場所などの充実。）。</li> </ul>
88	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちを守り育む環境づくりに重点的に取り組んでほしい。</li> <li>・子どもの教育環境の充実，助けを必要とする子ども，保護者への支援。</li> <li>・学校と地域団体，地域住民との子どもを取り巻く良好な関係づくり。</li> </ul>
89	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の安全のため，新型コロナウイルスへの対応。</li> <li>・一般市民が簡便に利用できる行政窓口のデジタル化。</li> </ul>
90	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強いまちづくり。（そのために，女性の視点を取り入れるシステムの構築。）。</li> </ul>
91	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の充実。</li> <li>・子どもたちの居場所づくり（ボールの使える公園。）。</li> </ul>
92	○	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所がある藤沢駅周辺が古い時代のままで，今の時代に合っていない。魅力ある藤沢になってほしい（ショッピング，娯楽。）。</li> <li>・医療面では，インフルエンザなどの予防接種が足りず，受けられない人が多くいるので，ワクチン類は市民が公平に受けられるようになってほしい。</li> </ul>
93		藤沢市青少年育成協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康と文化の森地区の土地区画整理に合わせ，相鉄いずみ野線延伸の計画の早期実現の措置。</li> </ul>



	12月5日 以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
94		藤沢市青少年 育成協議会	・新型コロナウイルス感染症対策に重点を置いて取り組んで欲しい(事後の対策を含む。)
95		藤沢市青少年 育成協議会	・コロナ禍のここ1~2年間、子どもたちに様々な影響を与えると思う。将来のことを思うと、子育て支援の充実、0歳~高校生まで。
96		藤沢市生活環境 連絡協議会	・ごみの分別によりごみの減少。 ・資源ごみを各家庭前収集にする(資源ごみの収集場所の確保が難しい。)
97		藤沢市生活環境 連絡協議会	・高齢者に対する福祉, 生活支援。 ・市民センターの充実(地域の特性に合わせた業務内容。)
98		藤沢市生活環境 連絡協議会	・どんな政策方針でも市民が理解しない, 理解できないと最悪である。いかによりコミュニケーションができるかが解決の道だと思う。理解できたら次は市民が自覚を持った自主活動が必要で, 全ての事業はこのキャッチボールで改善されていくものだと思う。ぜひ表現を変えて市民に解るPR活動をお願いしたい。
99		藤沢市生活環境 連絡協議会	・新型コロナウイルス感染症下での経済対策をしてほしい。 ・健康で安心な暮らしを支える。
100		藤沢市生活環境 連絡協議会	・豊かな環境をつくる。 ・市民自治, 地域づくりを進める。
101		藤沢市生活環境 連絡協議会	・自然災害, 暴風, 集中豪雨が多くなっているの で, 地震は言うに及ばず万全の備えを第一に願 いしたい。 ・人と人との関係を高める施策, そっとしておい てほしいという人の施策。
102		藤沢市生活環境 連絡協議会	・藤沢駅付近の再整備を含めて, 藤沢市の顔とし て人が集まり活性化するように。 ・高齢者が生活できるように。

	12月5日以降受付	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと (一部要約)
103		藤沢市生活環境連絡協議会	・健康と文化の森地区に鉄道延伸事業の認可。
104		藤沢市生活環境連絡協議会	・ひとり親世帯に対する貧困是正のための公的補助の充実。 ・民生委員の自治会，町内会の推薦制の改正，自選制度創設。 ・自治会，町内会の運営を透明化し，楽しい元気な自治会にする。
105		藤沢市生活環境連絡協議会	・市の税収の減少が認められる場合は，事業の見直しをしてほしい。
106		藤沢市生活環境連絡協議会	・市内の小田急線駅周辺道路は車の渋滞が激しい。交通体系の見直し，道路渋滞の原因を個別に調査し，解消してもらいたい（交通事故防止と省エネのために必要と考える。）。
107	○	小学校校長会 役員会	・新型コロナウイルス感染症影響下での経済対策に優先的に取り組んでほしい。 ・公立学校への十分な人員配置をするとともに，教員の教育力向上研修の充実に取り組んでほしい。
108	○	中学校校長会 役員会	・高齢者が安心して生活できる環境整備。 ・子どもの貧困，ヤングケアラー等の克服に向けた積極的な取組。 ・子育て支援の充実。

#### ウ 意見交換による意見

	12月5日以降受付	団体名等	意見の概要
1		経済3団体連絡会議	・新型コロナウイルス感染症に触れているが，コロナ終息後を前提としているのか，コロナとの同居が前提なのか。 ・前提を丁寧に説明すべき。

	12月5日 以降受付	団体名等	意見の概要
		(続き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定点基準を設定し、現状把握、予想等を繰り返し、施策に反映すべき。</li> <li>・ 例えば、野球、音楽や映画も同じで、観ると心が安らぎ豊かになり、人を動かす効果は大きい。人を動かすために何をしたらいいかを示すべき。</li> </ul>
2		経済3団体連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人が動かないと経済は動かない。</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の説明がもう少しあった方が良く、市の考えをきちんと示すべき。</li> </ul>
3		経済3団体連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本目標2「文化・スポーツを盛んにする」の長期課題にはもっと記載すべき。</li> <li>・ 基本目標6「地域経済を循環させる」の「2040年の藤沢市の姿」の中で、人の動きに触れた記載がない。</li> </ul>
4		藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20年先を見据えて、人口減の問題は重要。高齢者が増えると年金や医療費など様々な問題があるが、4年スパンの重点方針にどう盛り込むのか。</li> <li>・ 高齢者が、働ける場所やレクリエーション等の充実した時間を送ることができる場所があるとよい。</li> <li>・ 若者の意見や行動力を生かすと言っても、話し合いに参加するのは高齢者ばかりだ。若い人の共感を呼ぶ事例や、スポーツやイベント等のざっくばらんなものも必要ではないか。</li> <li>・ 地域経済の循環には商店街が重要。41商店街の長期的な方向性も入れた方がよい。</li> <li>・ 村岡新駅は、20年あればどのようなまちができるのか見えてきている。</li> <li>・ 藤沢駅周辺は、近隣商業施設があるうちに、てこ入れが必要だ。方向性を出すべき。</li> <li>・ 3線乗り入れの優位性を保つためには商業優先</li> </ul>

	12月5日 以降受付	団体名等	意見の概要
		(続き)	<p>で。将来的には有効なので、英断をもって藤沢駅周辺の再開発が検討されるよう支援してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江の島の観光客は1,900万人いるが、経済効果を高めるよう、ブランド力をつけてもっとスターにしていくべき。</li> <li>・SDGsは幅広の取組で、市のイメージアップにもつながる。一緒に取り組んでいけるとよい。</li> </ul>
5		藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20年先を見据えた長期ビジョンは、市民アンケートで市民の声を吸収しながら多岐にわたる中で落とし込んでいる。すべての面を網羅するのは大変だが、内容は期待できる。</li> <li>・4年間でもよいのでビジョンに見合う定量的な目標を示すべき。例えば、観光客はターゲットをどうするのか、インバウンドなのか。定量的に20年先は何人を目標にするのか。農業の活性化では市全面積のうち、どれ位の面積を農業に割り当ててるのか、生産量は増やしていくのかなど。そういうことが具体的なアクションプランにつながる。</li> <li>・人口は何人まで目指すのか。それに見合う財政規模はどうなのか。拡大なのか、縮小・均衡なのか、人口と財政のギャップをどう埋めるのかという指針に付随する財政計画も示すべき。</li> <li>・人口流入と合わせて、事業所の増加、企業誘致も大切だ。圏央道開通によるメリットがあるので、定量的に示すべき。</li> <li>・「郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし湘南の元気都市～」は、3つのコンセプトとギャップがある。</li> <li>・最先端、バランス型、歴史文化など、市としての軸足をどこに置くのかを確認すべき。</li> </ul>

	12月5日 以降受付	団体名等	意見の概要
6		藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の雇用を，となると研究開発より工業，モノづくりではないか。2040年までではなく，4～5年の方向性を示してほしい。</li> <li>・IT, IoT, AI, オンライン学習等の記載があるが，市全体で具体的なビジョンはあるのか。</li> <li>・民間からの様々な提言ともリンクさせ，まちづくりに生かしてほしい。</li> <li>・基本目標2「生涯スポーツで健康に」という考え方は理解できるが，スポーツを資源とした経済活性化の視点も入れてほしい。</li> </ul>
7		藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進会議で，施設が障がい者にやさしくないとの意見がある。障がい者がスポーツしやすいよう環境整備をしてもらいたい。</li> </ul>
8	○	各地区の自治町 内会連合会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策について。避難所として市とマンションと提携していたが，断られるケースが増えている。市として改めて確認をしてもらい，受け入れてもらえるような方策を考えてもらいたい。</li> </ul>
9	○	各地区の自治町 内会連合会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート会議をやるのもいいが，パソコン操作が簡単にできるようにしてもらいたい。</li> </ul>

※意見交換でいただいたご意見は、「20年後の姿」に集計しています。

以上